

記載例

特定施設使用届出書

平成24年 4月15日

今治市長 殿

氏名又は名称及び住所 今治市別宮町〇丁目〇番地〇
届出者 並びに法人にあつては 株式会社いまばり
その代表者の氏名 代表取締役 今治太郎 印

騒音規制法第7条第1項の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

代表者印

工場又は事業場の名称	株式会社 いまばり 中央工場			※ 整理番号	
工場又は事業場の所在地	今治市旭町 〇丁目〇番地〇			※ 受理年月日	年 月 日
工場又は事業場の事業内容	自動車部品プレス加工			※ 施設番号	
常時使用する従業員数	100人			※ 審査結果	
△騒音の防止の方法	別紙のとおり。			※ 備考	
特定施設の種類の種類	型式	公称能力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)
1 ニ 液圧プレス	〇〇社製 KH-1	600 重量 t	2	13時00分	16時00分
2 空気圧縮機	〇〇社製 ES-5	10kW	2	8時30分	17時30分
				通常の操業状態における使用時間	

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、騒音規制法施行令別表第1に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
- 2 騒音の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- 5 氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあつてはその代表者)が署名することができる。